

日本DPO協会第44回個人情報保護セミナー  
「プライバシー保護とサイバーセキュリティの法的対応」

講師：光和総合法律事務所

弁護士 渡邊 涼介 先生（当協会顧問）

2025年11月13日（木） 15:00～16:00

挨拶「プライバシー保護におけるサイバーセキュリティ」

一般社団法人日本DPO協会代表理事

堀部 政男

（一橋大学名誉教授・個人情報保護委員会初代委員長）

# 「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための 統一基準群」(2025年7月1日)①

サイバーセキュリティ戦略本部は、サイバーセキュリティ基本法(平成26年法律第104号)第26条第1項第2号において、国の行政機関等のサイバーセキュリティに関する対策の基準を作成することとされています。これに基づき、令和7年7月1日、「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準群」(以下「統一基準群」という。)を決定しました。

# 「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための 統一基準群」(2025年7月1日)②

統一基準群は、国の行政機関及び独立行政法人等(以下「政府機関等」という。)の情報セキュリティ水準を向上させるための統一的な枠組みであり、政府機関等の情報セキュリティのベースラインや、より高い水準の情報セキュリティを確保するための対策事項を規定しています。統一基準群の運用により、政府機関等それぞれの組織のPDCAサイクルや政府機関等全体のPDCAサイクルを適切に回し、政府機関等全体としての情報セキュリティの確保を図ります。

# 最近の著作「プライバシー保護・サイバーセキュリティの法的対応」



- ・ 渡邊涼介/山岡裕明著  
『プライバシー保護・サイバーセキュリティの法的対応』(ぎょうせい、2025年8月30日)

# 最近のランサムウェアアサヒグループHD

2025.10.14

- サイバー攻撃によるシステム障害発生 について（第4報）
- アサヒグループHD
  - お知らせ
- 2025.10.14
- アサヒグループホールディングス株式会社
- アサヒグループホールディングス株式会社（本社 東京、社長 勝木敦志）は9月29日付・10月3日付・10月8日付で、ランサムウェアの攻撃によるシステム障害発生について公表しています。

2025.10.14

- 今回攻撃を受けたシステムを中心に影響する範囲や内容の調査を進めている中で、個人情報が出た可能性のあることが分かりました。調査結果に基づいて、情報漏えいが確認された場合には、速やかに該当する方にお知らせするとともに、個人情報保護に関わる法令にのっとり適切な措置を講じます。
- 緊急事態対策本部と外部の専門家が協力し、一刻も早い事態の収束に向けた対応を行っています。今回の攻撃の影響は、日本で管理しているシステムに限られます。
- お客様および関係先の皆さまにご迷惑をおかけしますことをおわび申し上げます。

- 関連リリース
- 9月29日 「サイバー攻撃によるシステム障害発生について」
- 10月3日 「サイバー攻撃によるシステム障害発生について(第2報)」
- 10月8日 「サイバー攻撃によるシステム障害発生について(第3報)」

2025.09.29

- Asahi アサヒグループホールディングス株式会社
- ホーム ニュースルーム サイバー攻撃によるシステム障害発生について
- サイバー攻撃によるシステム障害発生について
- アサヒグループHD
- お知らせ
- 2025.09.29
- アサヒグループホールディングス株式会社

2025.09.29

- アサヒグループホールディングス株式会社(本社 東京、社長 勝木敦志)は9月29日、サイバー攻撃の影響を受けシステム障害が発生しました。
- 現時点で個人情報や顧客データなどの外部への流出は確認されていませんが、システム障害により以下の業務を停止しています。
- ・国内グループ各社の受注・出荷業務
- ・お客様相談室などのコールセンター業務
- 復旧に向けた調査および対応を進めていますが、現時点で復旧のめどは立っていません。

2025.10.03

- サイバー攻撃によるシステム障害発生について(第2報)
- アサヒグループHD
- お知らせ
- 2025.10.03
- アサヒグループホールディングス株式会社
  
- アサヒグループホールディングス株式会社(本社 東京、社長 勝木敦志)は9月29日付で、サイバー攻撃によるシステム障害発生について公表しました。

2025.10.03

- 同日から緊急事態対策本部を立ち上げ調査を進めた結果、当社のサーバーがランサムウェアによる攻撃を受けたことを確認しました。さらなる被害の拡大を防ぐため、サイバー攻撃の詳細については情報開示を差し控えさせていただきます。現時点でお伝えできる内容は以下の通りです。
- 今回のサイバー攻撃を受けて、お客さまおよび取引先の皆さまの個人情報を含む重要データの保護を最優先とし、被害を最小限にとどめるために障害の発生したシステムの遮断措置を講じました。
- その後の調査の結果、情報漏えいの可能性を示す痕跡が確認されました。漏えいの可能性のあった内容や範囲については調査中です。

2025.10.03

- この遮断措置に伴い、国内グループ各社の受注・出荷を含めた各種業務に影響が生じています。関連して、社外の方々からの電子メール受信ができない状況です。
- システムによる受注・出荷業務は引き続き停止していますが、お客さまへの商品の供給を最優先業務と位置づけ、部分的に手作業での受注を進め、順次出荷を開始しています。
- アサヒビール・アサヒ飲料・アサヒグループ食品各社の商品に対するお客さまからのご指摘に関しましては、10月6日週をめぐりに、電話での受付を順次再開できるよう準備を進めています。

2025.10.03

- 現時点で復旧の時期は明らかにできませんが、緊急事態対策本部と外部の専門家が協力し、一刻も早いシステムの復旧に向けた対応を行っています。発生しているシステム障害の範囲は、日本国内に限られます。
- 本件が当社の2025年12月期業績に及ぼす影響は現在精査中です。
- 取締役 兼 代表執行役社長 Group CEO 勝木敦志 コメント
- このたびのシステム障害により、多くの関係先の皆さまにご迷惑をおかけしていますことをおわび申し上げます。情報漏えいの可能性については、内容と範囲の特定に向け調査を継続しています。一刻も早い復旧に向けて全力を尽くすとともに、お客さまへの商品供給を最優先として代替手段による対応を進めています。ご理解いただけますようよろしくお願い申し上げます。

2025.10.08

- サイバー攻撃によるシステム障害発生について(第3報)
- アサヒグループHD
- お知らせ
- 2025.10.08
- アサヒグループホールディングス株式会社
  
- アサヒグループホールディングス株式会社(本社 東京、社長 勝木敦志)は9月29日付・10月3日付で、ランサムウェアの攻撃によるシステム障害発生について公表しています。

2025.10.08

- その後の調査の結果、今回の攻撃によって当社から流出した疑いのある情報をインターネット上で確認しました。流出した疑いのある情報の内容や範囲は調査中です。調査結果に基づいて、情報漏えいの影響が確認された場合には、速やかにお知らせします。今回の攻撃は日本国内のシステムに影響を与えており、海外のシステムが影響を受けた事実は現時点では確認されていません。
- なお、アサヒビール全6工場での製造は10月2日から再開しており、「スーパードライ」の出荷を一部再開しています。10月15日からは「アサヒ生ビール」「スタイルフリー」「クリアアサヒ」「ドライゼロ」「ブラックニッカクリア」などの出荷を一部再開するなど、復旧に向けた対応を進めています。

2025.10.08

- アサヒ飲料は10月8日時点で、6工場（群馬、富士山、富士吉田、北陸、明石、六甲）で製造を一部再開しています。10月9日からは岡山工場を含む全7工場での製造を一部再開します。
- アサヒグループ食品の全7工場は10月8日時点で、製造を一部再開しています。
- お客様および取引先の皆さまにご迷惑をおかけしますことをおわび申し上げます。